

6 プログラミング技術の基礎と利用

メンバー

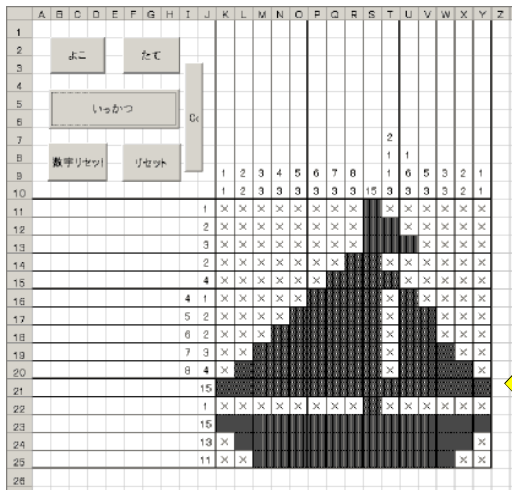
電子情報科 3年

鶴尾 悠

研究の目的

今まで習ってきたプログラミングよりも高度なプログラミングを学ぶことで将来につなげること。
役に立つプログラムを作ってみることで、「ものづくり」に対する姿勢を見直すこと。

研究内容

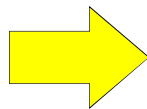


主にC言語とVBAでプログラミングを行った。

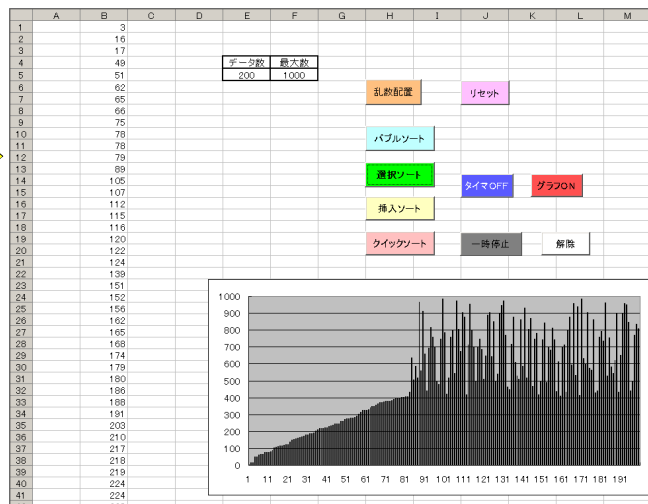
C言語では構造体を用いた蔵書管理プログラムやfork関数を用いた端末間で通信を行うプログラムを作った。

VBAでは各種ソートを行うプログラムやイラストロジックを解くプログラムを作った。

- ・バブルソート
 - ・選択ソート
 - ・挿入ソート
 - ・クイックソート
- を行うプログラム



タイマーでソートが完了するまでの時間を計ったり、グラフを表示してどのような方法でソートを行っているのかが見ることができる。



研究成果

C言語の構造体やVBAの知識が身についた。
また、ものづくりの楽しさや難しさ、そして完成したときの達成感を改めて感じることができた。